

Yell

～絆を深めて Keep Smile～

第106号 令和2年12月16日(水)

6年生 「プログラミング未来を創る」池上 彰さんの思いから...



6年生の国語科「メディアと社会」の単元では、筆者である池上彰さんについて学習しました。この中でプログラミングが出てきます。プログラミング的思考（論理的に物事を考えること）は、これからの情報化社会で生きていくために、必須です。担当の平崎先生が言葉を分かりやすく、丁寧に指導していました。

6年生社会科 歴史はクライマックス！ 戦争の恐ろしさ！



みんな、この1枚の写真から何を
感じるかな？

戦争になると食べ物なくなるんだよ。
みんなが戦争に協力するようになるんだよ。

大変だ！

社会科担当の出水先生は、子ども達に大人気です。その理由は…？

いつもこのように語りかけるように、優しく子どもの心に響く授業をするからです。この日は、戦争の恐ろしさについて、子どもと共に考え、平和な世の中を目指すことの大切さについて学習を進めていました。

6年生 算数科 「表を使って考えよう」



「表のよさを実感してほしいので、自分で表をかかせています。」

担当の村田先生が、子ども達と共に表のよさを模索しています。すぐにゴールを目指すのではなく、過程を大切に！そんな村田先生の思いが伝わる授業でした。

おや？一人の子どもがこちらを見ている。

「先生、分かりません…。」「一緒に考えようね。例えば合わせて50冊なのだから、一方が1冊ならもう一方は？」「49冊…合計すると〇〇円！あっそうか。」

表のよさを実感した瞬間、子どもは笑顔に変わりました。

担当の先生は、常に子ども達にとって良い方法を模索して頑張っています！

5年生 算数科 「割合」 日常生活にも生かしてほしい！



図を使う
とわかりや
すいよ。

5年生の算数科担当佐伯先生は、魔法をかけるのがとても上手です。5年生の学習では、最もハードルの高い単元の1つなのが「割合」。

しかし、とても身近に見られる単元です。そこで、図を使って分かりやすく考えられるように作戦開始！持ち前のギャグ（昭和風）と共に、子ども達が視覚的に理解しやすいよう支援します。

図式化することで答えの見通しがよく分かった子ども達。次々と難問をクリアしていきます。

「定着するといいんですけどね…。」

佐伯先生は、学習内容が日常生活に生かせるように、先生が知恵を絞っています。今日も、佐伯先生のギャグ満載の授業が楽しみです。



5年生 総合学習 お茶のよさを実感！～日本食を見直そう！～

5年生は、総合学習でお茶を扱いました。

早速、自主学習でそのよさを調べ、まとめてきた子ども達。学ぶ喜びを実感している様子が手に取るように伝わってきます。

